

ねこたろう 1 ① おやびん

むら すんで
ある村に、おじいさんとおばあさんが住んでいました。

なかよし
おじいさんとおばあさんはとても仲良しでした。

ふたり こども
でも、二人には子供がいませんでした。

ふたり まご
二人には、孫もいませんでした。

ふたり さびしい おもいました
二人は、とても寂しいと思いました。

ふたり ねこ かいました
そこで、二人は、猫を飼いました。

ねこ なまえ
猫の名前は、「ねこたろう」でした。

ひ ひるね
ある日、おじいさんは昼寝をしていました。

きました
そこに、ねこたろうがやって来ました。

ひっぱりました
そして、おじいさんのひげを引っ張りました。

ねこたろう 1 ② おやびん

とびあがりました
おじいさんは、飛び上がりました。

いいました
そして、「あいたたた」と言いました。

たのしそう なきました
ねこたろうは、楽しそうに「にゃおー」と鳴きました。

ふく ひっぱりました
そしてねこたろうは、おじいさんの服を引っ張りました。

こい いて
「こっちに来い」と、ねこたろうは、言っているのです。

わかった たちあがりました
それが分かったおじいさんは、立ち上がりました。

いっかい なきました
ねこたろうは、もう一回「にゃおー」と鳴きました。

あるきだしました
そして、歩き出しました。

あと いきました
おじいさんは、ねこたろうの後をついて行きました。

いちじかん あるいて たちどまりました
一時間くらい歩いて、ねこたろうは立ち止まりました。

ねこたろう 1 ③ おやびん

たちどまった さくら き した
ねこたろうが立ち止ったのは、桜の木の下でした。

さくら き おおきく
その桜の木は、大きくありませんでした。

きれい はな さいて
でも、綺麗な花が咲いていました。

いろ びんくいろ
色は、ピンク色でした。

きれい いいました
おじいさんは、「綺麗ななあ」と言いました。

なきました
すると、ねこたろうは、「にゃおー」と鳴きました。

き ねっこ ところ あし ひっかきました
そして、木の根っこの所を、足でがりがり引っ掻きました。

ほりなさい いて
ねこたろうは「ここを掘りなさい」と言っているのです。

いえ かえりました
そこで、おじいさんは家に帰りました。

すこつぶ もってきました
そして、スコップを持って来ました。

あな ほりました
おじいさんは、どンドン、どンドン、穴を掘りました。

ねこたろう 1 ④ おやびん

あな ほりつづけました
おじいさんは、穴を掘り続けました。

すこつぶ なに あたりました
こつんと、スコップが何かに当たりました。

つば のみこみました
おじいさんは、ごくりと唾を飲み込みました。

かお みて
ねこたろうは、おじいさんの顔を見えています。

たからもの おもいました
「宝物があるのかな」とおじいさんは思いました。

て つち ちいさなはこ みえました
手で土をどけると、小さな箱が見えました。

いそいで はこ とりだしました
おじいさんは、急いでその箱を取り出しました。

はこ ふた あける でて
箱の蓋を開けると、おもちゃが出てきました。

こども ころ うめたもの
それは、おじいさんが子供の頃に埋めた物でした。

わすれて
おじいさんは、それを忘れていたのです。

いっかい なきました
ねこたろうは、もう一回「にゃおー」と鳴きました。

サンパル